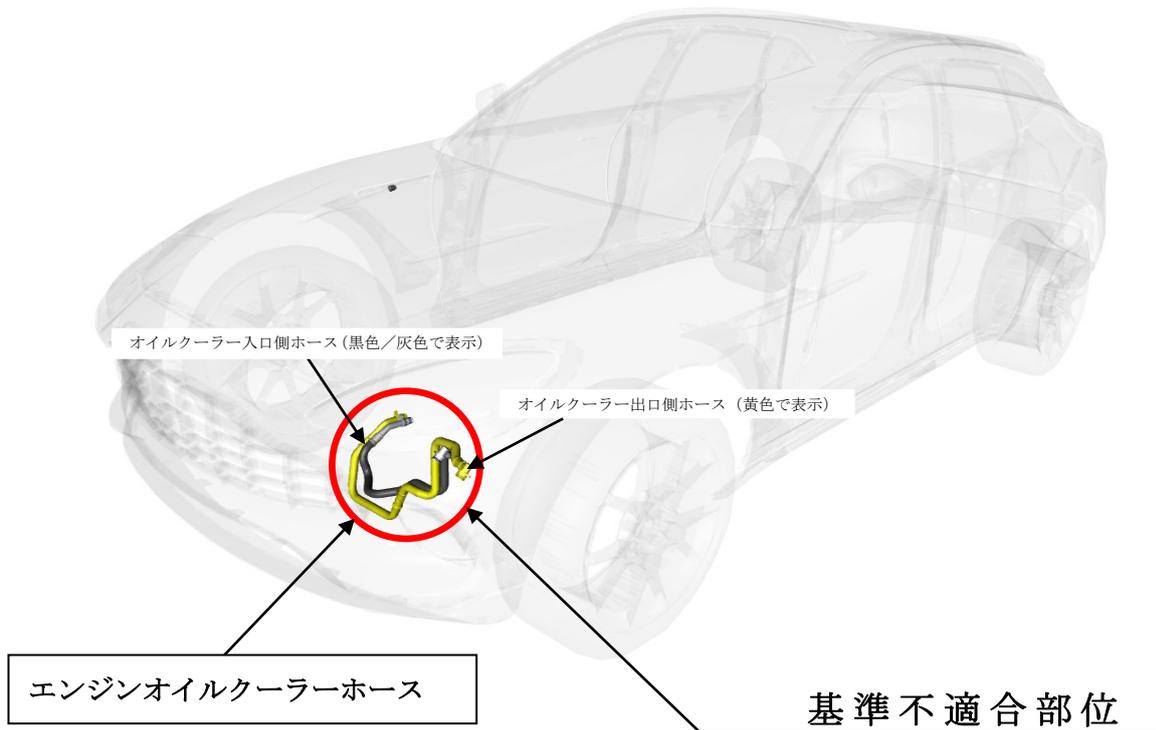


改善箇所説明図



エンジンのオイルクーラーホースにおいて、製造工程が不適切なため、ホース内壁に細かなくぼみ等が形成され、厚さが不均等になっているものがある。このホース内壁の薄い部位に、エンジン作動中に発生する油圧 (約 7.85 bar) がかけると、当該部位周辺から破裂しオイルが漏れ、警告灯が点灯する。最悪の場合、漏れたオイルが高温部にかかり、火災となるおそれがある。

改善の内容

全車両、エンジンのオイルクーラー入口側と出口側のホースを対策品に交換する。

注： は、交換部品を示す。

識別：車台番号打刻の 1 桁目上部に白色のペイントを塗布する。